

再生土問題に関する検証委員会の当面の進め方について（論点整理）

1 論点整理

(1) 山砂利採取跡地に搬入された再生土に係る対策

- ① 土壌検査の方法は妥当か。追加調査等の必要はないか。
- ② 土壌検査の結果の評価は妥当か。生活環境保全上の支障はないか。
- ③ 高アルカリ対策として覆土は妥当か。撤去その他の措置は必要ないか。
- ④ 搬入された10tダンプ16,300台分の再生土のうち、約3,000台分を産業廃棄物と判断したのは妥当か。
- ⑤ 産業廃棄物処理法上、生活環境保全上の支障がなく、措置命令を発出できないとした判断は妥当か。
- ⑥ 京都府が、再生土を受け入れた山砂利採取業者に覆土の行政指導を行ったことは妥当か。

(2) 山砂利採取跡地に産業廃棄物を搬入させないための対策

- ① 産業廃棄物を搬入させないため、どのような対策が考えられるか。
- ② 「城陽市砂利採取及び土砂等の採取又は土地の埋め立て等に関する条例」や「財団法人城陽山砂利採取地整備公社埋立処分地管理運営規程」等での対応。
- ③ 「産廃を撤去させなければ、産廃捨て場になる」、「捨て得ではないか」との批判についてはどう考えるべきか。

(3) 地下水への影響に係る市民の不安に対する方策

- ① 砂利採取業者等の井戸水から、環境基準を超えるヒ素、水銀が検出されているが、その原因は何か。再生土の影響は考えられるか。
- ② 現在の監視体制で十分か。
- ③ 周辺環境調査は必要ないか。どの様に行うべきか。
- ④ 上水道の水質に問題はないか。

2 当面のスケジュール（事務局案）

時 期	回 数	内 容
3月28日	第1回	経過及び概要の説明 土壌調査結果及び地下水調査結果等の説明
4月25日	第2回	現地調査 土壌調査結果及び地下水調査結果等の検証・評価
5月	第3回	【科学的検証】のとりまとめ 再生土対策の検討・決定プロセスの説明
6月	第4回	再生土対策の検討・決定プロセスの検証・評価
7月	第5回	【法的検証】のとりまとめ (1)再生土対策のとりまとめ
8月～	第6回～	(2)産業廃棄物搬入防止対策等の検証